

主題：キリストのからだの実際

メッセージ 16

キリストのからだの実際のための神・人の生活は、新エルサレムを究極的に完成する

聖書：エペソ 4:20-24. ヨハネ 16:13. ピリピ 1:19-21 前半. 4:4-8, 13.

啓 3:7-13. 21:2, 12-14, 18-23. 22:1-5, 20-21

- I. キリストのからだの実際は、「実際はイエスの中にある」（エペソ 4:21）、イエスの生活の真の状態であり、四福音書に記録されており、成就された神・人の団体の生活である彼の多くの肢体において複製されています——ヨハネ 14:6 前半. エペソ 4:20-24. ガラテヤ 2:20. ピリピ 1:8, 19-21 前半. 2:19-30：
- A. イエスはすべてのことを神の中で、神と共に、神のために行なう生活をしました。神は彼の生活の中におり、彼は神と一でした。これがイエスにある実際です——ヨハネ 5:19. 4:34. 17:4. 14:10, 24. 5:30. 7:18. イザヤ 42:4. 50:4-5. 53:2 前半。
- B. 神の喜びである唯一の命は、キリストが地上で生きた命の繰り返しである命です。キリストは地上で生きました。わたしたちは主によって成就されて神・人となり、自分の天然の命を否むことによって、最初の神・人としてのキリストの原型にしたがって、神聖な命を生きます——マタイ 11:29 前半. 17:5 後半. I ペテロ 2:21。
- C. 新しい人としてのキリストのからだの生活は、イエスの生活と全く同じであるべきです。イエスが地上で生きた方法は、新しい人としてのキリストのからだは今日、生きるべき方法です——エペソ 1:22-23. 2:10, 15. 4:20-24. 使徒 9:5。
- D. わたしたちは団体の原型、からだの実際、神・人の命を生きる民となる必要があります。そのような原型は召会の歴史における最大の復興となり、主の再来をもたらします——マタイ 16:18. 啓 19:7-8。
- II. キリストのからだの実際は、神のエコノミーにおける最高峰として、実際の霊です——エペソ 4:4 前半. ヨハネ 14:17. 16:13. I ヨハネ 5:6：
- A. この実際の霊は、手順を経た三一の神のすべてのことを、キリストのからだにおける実際とします。わたしたちの中の実際の霊は、わたしたちをキリストのからだの生活の実際、神聖な命による神・人の生活の実際に導きます——ヨハネ 16:13-15. ピリピ 1:19. 参照、出 30:22-25。
- B. すべてに十分な神は（創 17:1. ピリピ 1:19）、わたしたちの霊の中に住んで一つのミングリングされた霊として結合された実際の霊として（ローマ 8:16. I コリント 6:17）、キリストのからだにとって手順を経た三一の神であるすべての秘訣です。キリストのからだの実際の中に生きるためには、わたしたちの霊を知らなければならず、用いなければならず、活用しなければなりません（エペソ 1:17. 2:22. 3:5, 16. 4:23. 5:18. 6:18）。
- III. わたしたちはキリストを十分であることの秘訣、わたしたちのすべてとし、実際の計り知れない豊富な霊、キリストのからだの実際として享受することを、学ばなければなりません——ピリピ 4:11-13. 1:19：
- A. キリストの経験と享受は、ピリピ人への手紙における主要な点です。キリストの正

常な経験は彼を生きることであり、彼を生きるとは、どのような環境でも常に彼を大きく表現することです—— 20-21 節前半。

- B. キリストを享受し、キリストを経験することを願うなら、わたしたちの満ちあふれる供給としてのすべてを含む霊による以外に道はありません。パウロは、イエス・キリストの霊は彼の救いとなったと言いました—— 19 節。
- C. キリストの経験は、各面における救いの経験です。ピリピ人への手紙の各章は、この救いの特定の面を提示しています。ピリピ第 4 章は、わたしたちが神のすべての属性を伴う神の具体化であるキリストを生きるとき、彼はわたしたちの空虚な美德のすべてを満ちし、神の属性がわたしたちの美德となることを啓示しています。ですから、キリストを生きるとは、わたしたちを真に人とします。これらの人性の美德と神聖な属性は、わたしたちが生き大きく表現するキリストの詳細の表現です—— 5, 8 節. 1:20-21 前半. 2:12。
- D. キリストのからだの実際は、成就された神・人による団体の生活であり、彼らは真の人であって、彼らの命によってではなく、手順を経た神の命によって生き、手順を経た神の属性は、彼らの美德を通して表現されます—— 4:4-8。
- E. そのような生活は本来、個人の人、イエス・キリストにだけありましたが、この生活は多くの人において繰り返され、複製されてきました。彼らは贖われ、再生されて、今や神聖な命を内側に所有しています——使徒 9:5. 28:9。
- F. わたしたちはクリスチャンとして、神聖なパースンとミングリングされた人々であり、それはわたしたちを主と一つ霊にし（I コリント 6:17）、クリスチャン生活は神性と人性のミングリングです。神性と人性の実際的なミングリングは、祈りによって遂行されます——ピリピ 4:4, 6. I テサロニケ 5:17。

IV. ヒラデルヒヤに在る召会で表徴される回復された召会だけが、神の永遠の目的を成就することができ、この召会だけが、主が求めているものです。ヒラデルヒヤにおける勝利者は、キリストのからだの実際の中で生き、新しい復興をもたらして時代を転換させ、主の再臨をもたらします——啓 3:7-13：

- A. ヒラデルヒヤにおける勝利者の特徴は、彼らが神のエコノミーの神聖な啓示の最高峰に到達したことです—— 12 節。
- B. ヒラデルヒヤにおける勝利者の特徴は、彼らが内住の宝としてのキリストの豊富を享受することによって、神・人の生活をするということです—— 7-8, 14 節. ピリピ 2:11。
- C. ヒラデルヒヤにおける勝利者の特徴は、彼らの兄弟愛です。彼らの間で愛はまさっているため、彼らは神の元気づける臨在をもって人々をはぐくみ、神のエコノミーの健康な教えをもって養うことによって人々を牧養します——エペソ 4:11. 5:29. ヨハネ 21:15-17. I ヨハネ 3:14-16。

V. 新エルサレムは勝利者の総合計であり、永遠にキリストの妻です。すべて新エルサレムへと帰されるものは、わたしたちの個人と団体の経験であるべきです。わたしたちはキリストのからだの一のために、神と人とのミングリングによって新エルサレムとなり、新エルサレムを建造して、神の永遠の意図を成就します：

- A. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、神の臨在がすべての事柄の標準であるというこの原則を、しっかり

- と捕らえなければなりません——啓 21:22, 22:4. 出 25:30, 33:11. 詩 27:4. エゼキエル 48:35. II テモテ 4:22. I コリント 6:17. II コリント 2:10, 14, 4:7.
- B. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、神の御座の下に、すなわち、神の支配の下にいなければなりません——啓 22:1, 3. ローマ 5:21. エゼキエル 1:5-28:
- C. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、命の流れと供給を持たなければなりません——啓 22:1-2:
1. 流れる命の川と食べることでできる命の木は、わたしたちのクリスチャン生活と召会生活の特色であるべきです。それはわたしたちに神を、わたしたちの真のエデンの園、わたしたちの楽しみ、娯楽、喜びとして享受させます——詩歌 384 番. 創 2:8-10. 詩 36:8-9. 43:4 前半. ネヘミヤ 8:10.
 2. 一つ霊を飲むことは、その霊と、すなわち、一つからだの一とミングリングされることです。これは、わたしたちが絶えず主を呼び求め、生ける水の源泉としての彼から、喜びをもって水をくむことを必要とします——I コリント 12:12-13. エペソ 4:3-4 前半. イザヤ 12:3-4. エレミヤ 2:13. ヨハネ 4:10, 14. 7:37-39. 啓 22:17.
 3. 命の木を食べること、すなわち、キリストをわたしたちの命の供給として享受することは、召会生活の中の主要な事柄であるべきです。キリストを享受するには、わたしたちが初めの愛をもって彼を愛することが必要となります。主を愛すること、主を享受すること、主の証しとなることは、並行しています——2:4, 7. 22:14.
- D. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、命の光で満ちていなければなりません——21:11, 23. 22:5. ルカ 11:33-36. ヨハネ 8:12.
- E. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、父なる神の神聖な性質にあずからなければなりません。これは、都のベースとしての金によって予表されています——II ペテロ 1:4. 啓 21:21 後半.
- F. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、子なる神の死と復活を経験しなければなりません。これは、真珠の門によって予表されています——21 節前半.
- G. わたしたちは、キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、霊なる神の造り変える働きを経験しなければなりません。これは、碧玉の城壁とその宝石の土台によって予表されています——18-20 節.
- H. キリストのからだの実際としての新エルサレムを生かし出し、成し遂げるために、わたしたちは三一の神を三一の入り口、三一の構成、三一の存在、三一の生活として、また三一の享受として、日ごとに経験しなければなりません——12-13, 21, 18-20 節. 22:1-2, 5. マタイ 28:19. ルカ 15:3-24.
- VI. 「これらの事を証しする方が言われる、『しかり、わたしはすぐに来る』。アーメン。主イエスよ、来たりませ！ 主イエスの恵みが、すべての聖徒たちと共にあるように。アーメン」——啓 22:20-21.